

記入例

太枠の中をすべて記入してください。
※寄附1回につき1枚記入

提出日を記入

令和5年寄附分 市町村民税・道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

令和 年 月 日 静岡市長 あて	整理番号
住所 〒111-1111 ◆◆県〇〇市 △△区 □□町 1番地の1 ××マンション101	フリガナ シスオカ タロウ
	氏名 静岡 太郎
	個人番号 X X X X X X X X X X X X
電話番号 (□□□)〇〇〇-△△△△	生年月日 明・大(昭) △△年 ● 月 □ 日 平・令

第五十五号の五 様式 (附則第二条の四関係)

「個人番号」欄には、あなた自身の個人番号を記入してください。個人番号は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（番号利用法）第9条第1項に基づき、あなたの個人情報を保護するために、原則として暗号化するものとされています。なお、個人番号は、マイナンバーカードの表面に記載されています。

寄附をした方ご自身の「住所」・「電話番号」・「氏名(フリガナ)」・「個人番号」・「生年月日」をすべて記入

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金(同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。)について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載し、提出してください。

「寄附をした日(金融機関窓口での納付日)または「インターネット上で決済を完了した日)」・「寄附した金額」を記入

1. 静岡市に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 5年 ● 月 □ 日	●●,●●● 円

2. 申告
申告
①及び②
**寄附をした方ご自身が給与所得者等で、ご自身の所得について「確定申告」や「市町村民税・道府県民税の申告」をしない場合は、チェック(☑)してください。
 ※確定申告等の予定がある方は、「ふるさと納税ワンストップ特例制度」のご利用はいただけません。**

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である

(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

(1) 特例控除対象寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による

(2) 『本年中(1月1日～12月31日)に寄附した(する予定の)地方公共団体数が、静岡市を含め、5団体以下である』という方は、チェック(☑)してください。
 ※5団体を超える場合は、「ふるさと納税ワンストップ特例制度」のご利用はいただけません。

② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う都道府県の知事又は市町村若しくは特別区の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。